

商船三井、1-3月の定時到着率を発表

Edited By LogisticsToday On 2014/04/28

商船三井は28日、1-3月の定時到着率を発表した。

アジア-北米西岸サービスの定時到着率は上海の混雑が影響し、2013年10-12月に比べて4ポイント悪化したが、同社運航船に限るとその影響を受けず、95%と高い定時到着率を維持した。

アジア-欧州サービスは、欧州各港の混雑緩和で定時到着率が改善。アジア-地中海サービスの定時到着率は、ジェダでの混雑で悪化した。特に同社運航船はその影響を大きく受けた。

アジア-南米西岸サービスは、全体として中国各港の混雑の影響を受けて悪化したが、同社運航船はチリのストライキ、混雑の影響を受けた1隻を除き、全船が定時到着を達成した。

アジア域内航路では、CHSサービスが高い定時到着率を維持。HS3サービスは、台風の影響もなく、前期より定時到着率が改善した。CBE/CBWサービスは、マニラでの混雑の影響で悪化した。

航路（サービス数）	2013年 4-6月	2013年7-9月	2013年10-12月	2014年1-3月
東西航路の定時到着率（全船、2013年4月 – 2014年3月）				
アジア-北米西岸（9）	92%	88%	83%	79%
アジア-北米東岸（6）	76%	67%	62%	52%
大西洋（4）	78%	65%	67%	35%
アジア-ヨーロッパ（5）	60%	45%	47%	54%
アジア-地中海（3）	42%	49%	84%	74%
南北航路				
アジア-南米東岸（CSW 70%、1）		58%	87%	100%
アジア-南米西岸（CWL 96%、1）		96%	82%	76%
アジア域内航路				
アジア域内（4）	90%	89%	83%	80%

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/103716>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.